

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(109例目)

12月10日、神奈川県川崎市より、「新型インフルエンザが確認された死亡例の発生について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年12月10日

報道発表資料

新型インフルエンザが確認された死亡例の発生について

市内で新型インフルエンザが確認された患者が、肺炎によりお亡くなりになりましたので、次のとおりお知らせします。心から御冥福をお祈りいたします。

なお、報道に際してはお亡くなりになった方及び御遺族のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。

1 患者の概要

都内在住の83歳、男性

基礎疾患：小脳出血、心房細動。

2 経過

11月 2日（月） 発熱、咳嗽。

11月 9日（月） 都内医療機関受診。抗生剤投与。

11月18日（水） 都内医療機関再受診。重症肺炎と診断。

11月19日（木） 市内医療機関へ転院。発熱（37.5℃）。
抗生剤の投与開始。

11月20日（金） インフルエンザ迅速診断 A型陰性。
タミフル投与開始（5日間）。人工呼吸器使用開始。

11月25日（水） 衛生研究所のPCR検査にて、新型インフルエンザ（A/H1N1）検出。

11月28日（土） 呼吸状態が不安定となり気管切開。

12月 9日（水） 午後4時54分、永眠される。

3 死因

肺炎

〈問合せ先〉

川崎市健康福祉局健康安全室

新型インフルエンザ・防疫対策担当

電話200-2432